



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリー：変化をもたらす」 Rotary: Making a Difference

2017-18年度 RI会長／イアン H.S.ライズリー RI.D2590ガバナー／湯川 孝則 横浜旭RC会長／滝澤 亮

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821  
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712  
http://yokohamaasahirc.cho88.com  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル  
(榎岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



旭区民まつりにて熊本みかん販売



熊本自転車支援



ガールスカウトとクリーン作戦

2018年6月13日 第2339回例会 VOL. 49 No. 44

■司 会 SAA 五十嵐 正

■開会点鐘 会 長 滝澤 亮

■齊 唱 我等の生業

### ■出席報告

会員数	31名	本日の出席数	24名
本日の出席率	92.31%	修正出席率	100%

### ■本日の欠席者

宋、増田

### ■他クラブ出席者

増田

(横浜瀬谷 RC、横浜あざみ RC、新横浜 RC)

新川 (地区)

### ■ゲスト

沈 佳穎様 (米山奨学生)

### ■会長報告

皆様こんにちは。梅雨も本格的になり、月曜日は台風5号の影響で大雨でした。寒い日、暑い日が続く変な天候ですので、お身体には充分注意して頂きたいと思います。

先の新旧合同理事役員会において50周年実行委員長を関口会員にお願いすることが決議され、内諾を得ましたのでここにご報告申し上げます。なお、安藤準備委員会委員長を副委員長にとの案も出されましたので、報告致します。

### ■幹事報告

1) 例会臨時変更のおしらせ

○横浜保土ヶ谷ロータリークラブ

日時 6月26日(火)夜間移動例会

終了後、年度末懇親会

点鐘 午後5時30分

場所 モンテファーレ電話 045-2335-2626

2) 当クラブお知らせ

最終例会6月27日は夜間移動例会となります。場所は二俣川ライブ仕立屋で午後6時点鐘です。よろしくお祈いします。

### ■塩さん 月例レポート5月

こんにちは、台湾派遣生の塩麻里奈です。とうとうこのレポートも残り一回になってしまいました。今月は、留学生活も終わりつつあるということ強く感じる月でした。

大したことではありませんが、今月初めて台湾の病院に行きました。台湾に来てから一度も風邪をひくこともなく健康だったのですが、ある日、目が覚めたら左目が開きませんでした。ものもらいかと思いましたが、痛みもかゆみもなくただ腫れているだけだったので学校が終わった後にホストマザーと病院に行きました。目の腫れはたいしたことなく目に入ったゴミが炎症起こしているだけで治療はすぐに済みました。海外で病院へ行くと外国人は治療費が高くついてしまうのですが台湾では住んで半年以上経つと健康保険証がもらえ台湾国民と同じ金額で治療を受けることができます。台湾では病院の治療費がとても安く今回の私の場合は日本円で1,000円以下で治療+薬をもらうことができました。物価

が違うので比べるのは少し難しいのですが、明らかに日本よりも安いと思います。

台湾では薬局で薬を買う事はほとんどなく軽い風邪などでも病院へ行って診てもらおうです。台湾では日本と同じように少子高齢化が進んでおり、高齢者の方が病院を使うことが多いので治療費が安いと安心して病院に行けるそうです。今回初めて海外の病院へ行き国によって医療のあり方が違うんだなあと改めて思いました。

将来私は医療系の仕事につきたいと思っているので、友達の留学生から母国の病院や医療の事について聞いてみようと思いました。

今月はテストがほぼ毎週末ありました。一番最初のテストは先々月ぐらいのレポートからお伝えしていた通り台湾の検定試験、toeflがありました。toeflには三つのレベルがあり初級(A1, A2) 中級(B1, B2) 上級(C1, C2)の3つに分かれていました。私は二つのレベル(初級、中級)を受けるため、他の留学生よりも多く勉強をする必要がありました。試験一週間前になると毎日約3時間から5時間ほど中国語を勉強しました。試験当日は朝10時から12時まで中級のテスト、1時から3時までが初級のテストでした。このテストは、ロータリーや大学の先生たちが推薦しているものですが強制ではないため、試験を受けた留学生は全体の半分ほどでした。また、中級を受けた留学生は私を含めて2人しかいませんでした。試験は完全コンピューター制でリスニング、リーディング1時間ずつで、途中休憩なしの2時間でした。テスト1ヶ月後に結果が郵送されると聞いていたのですが、テストを解き終わり「提出」というボタンを押すとすぐに自分の結果が出ました。結果は中級(B1)合格でした。本当に嬉しくて早く誰かに言いたくなりました。しかし、会場が同じだった他の地区の留学生がみんな不合格でしたので、あまり大きな声で自分の合格を知らせるのはやめようと思い、初級を受けにきた仲の良い友達にこそっと耳打ちしたのですが、その子が大きな声で私の合格を祝ってくれたので、周りの子が嫌な気持ちしていないか心配になりました。しかし、不合格だった留学生たちも喜んで祝ってくれたので、驚いたとともに、嬉しくなりました。

今までテストで良い点を取っても、日本人はもともと漢字を知ってるから、他の留学生

よりも有利だと何回も言われてきました。確かに日本人は他の留学生に比べれば有利ですが、発音や文法などが全く違うので、私なりに一生懸命勉強していても他の子にはあまり認めてもらえないことに少し残念に思っていました。けれど、今回の検定試験では何人かの留学生が彼女は漢字知ってるんだからとこれまでと同様に言ったものの、他の多数の留学生たちは、リーディングはそうかもしれないけどリスニングについては関係無いから私自身の勉強の成果だ、と擁護してくれたので、やっと周りに認めてもらえたような気分になりました。

また、ずっと同じクラスで中国語の勉強をしてきた友達は私の合格を自分のことのように喜んでくれて、周りの人に言って回っていました。メキシコ人の留学生の一人は、お祝いのために映画のチケットを買ってくれて一緒に観に行きました。クラスが同じだったので何回かは話したことがありましたが、一緒に出かけるほど仲がいいわけではなかったのでびっくりしました。今回一緒に時間を過ごしてるうちに考え方や家族構成がすごく似ていてとても気が合いました。国同士が近いわけでも言語が同じわけでもないのに一緒に過ごしていてとても安心しました。考え方は国柄もあると思いますが育った環境で大きく変わってくると思います。国や見た目などの先入観だけで人を判断せずもっといろいろな人と関わっていこうと思いました。

残念なことに別の会場で受けていた私の地区の子はこの試験に落ちてしまったので3520地区の中で中級合格は私だけでした。ロータリアンの人たちもこの結果を知っているので、みなさんの期待を裏切らないように最後まで気を引き締めて生活します。

話は変わりますが、今月の15日に一番の仲良しだったアメリカからの留学生ニッキーがアメリカに帰りました。細かいことはよくわからないのですが問題を起こしたわけではなく来る時からアメリカのロータリーとの約束で5月に帰ることになっていたそうです。私はニッキーからいろいろなことを学びました。彼女は見てわかる通りアジア系です。しかし、ある時両親の写真を見せてもらったのですが両親とも金髪で青い目でした。あまり聞かないほうがいいかなと思ったのでその時は何も言わなかったのですが、ニッキーはある時自

分が養子であることを私に普通に話してくれました。私は驚いて「あなたは養子なの？」と聞き返すと、逆に「それがどうかしたの？」といった感じで当たり前のように自分が養子であることを教えてくれました。

アメリカには養子の子が多いというのは聞いたことがありましたが、本人を目の前でするとどこまで聞いて良いかわかりませんでした。日本では養子だということを隠して育てることもあり、そのことを話したがないというのを聞いたことがあったので、アメリカではどういう状態なのか想像できなかったからですしかし、あまりにも当たり前のように話してくれたので、いろいろ質問してみるとどれにもちゃんと回答してくれました。

ニッキーは物心つく前に中国からアメリカに養子にもらわれた子でした。ですから、台湾に来る前から中国語名があり、台湾ではその名前を使っていました。その名前は本当の両親が付けてくれたものだそうです。しかし今両親がどこで何をしてるかはわからないそうです。彼女の性格もあると思いますが、生みの両親を恨んだりはしていませんでした。会ってみたいかと聞くと、それはわからないけど結婚する前には生まれた場所を訪れてみたいそうで、「来年結婚するから今年中に行かなきゃ！」と冗談交じりに言っていました。ニッキーは私より2歳上なのですが子供っぽく見えるため、私が心配になる程なのですが、もう大学も決まっていて9月から韓国のソウルで寮生活を始めるそうです。次はいつ会えるかと聞くと、彼女が日本に行くか、彼女の結婚式のために私が韓国に来るかのどちらかだと言っていました。育った環境も年齢も違うのに間違いなくニッキーは私の留学生活で一番仲のいい友達です。帰国する留学生が増えてきてですが最後までいい思い出を作れるように楽しみたいです。

さて、帰国まで残り1ヶ月になり色々なものが終わりに近づいてきました。まず、中国語のクラスは終わってしまいました。去年の9月から今月の18日まで週に一回から二回あったこのクラスで中国語を学んできました。今まで二回のクラス替えがありましたが高んとか継続して一番上のクラスにいました。宿題の量も他のクラスの倍以上あり正直に言ってとても大変でしたが、そのおかげで一番上のクラスのほとんどの子がス

ピーチコンテストで賞を取ったり、テストで好成績を残しています。成績を考えると、一生懸命取り組んできてよかったと思います。

また、ロータリーの活動も残り3つになりました。1つ目は6月2日にある1年間の成果を振り返る集会、2つ目は自由参加の台湾一周旅行、3つ目はドラゴンボートレースです。私は3つともすべてに参加予定です。しかし、6月の中旬には留学生たちがほとんど帰ってしまうので本当に寂しいです。1年間がこんなにあつという間なので残りの1ヶ月はもっとあつという間だと思います。最後まで悔いの残らぬよう楽しみながら学んで行きたいです。最後まで読んでくださってありがとうございました。

一番の友達  
ニッキーちゃん：  
すごーい  
ロングソフト  
クリームだね！



上: 中国語のクラスメイトと先生とご飯  
下: 検定の合格証明書



## ■ニコニコ BOX (会員敬称略)

滝澤 亮／本日は後藤会員の担当で沈さんの卓話です。よろしくお願ひ致します。

田川 富男／6/27 最終例会は夜間になります。夜が苦手な会員もおられますが、最初の例会だけでもご参加お願ひ致します。

安藤 公一／①沈さん、卓話宜しくお願ひします。②6/9 ラグビー日本代表がイタリア代表に 34:17 で勝利しました。今週土曜日に第2戦が行われます。応援宜しくおねがひします。③サッカー日本代表が昨晚勝利しました！来週から始まるワールドカップなので健闘を祈ります。

目黒 恵一／沈さん、卓話宜しくお願ひします。

佐藤 真吾／沈さん、卓話頑張ってください！

新川 尚／沈さん、卓話楽しみです。

大川 伸一／沈さん、本日の卓話楽しみにしています！

後藤 英則／沈さん、卓話頑張ってください。加油

須藤 亘／本日の卓話沈さんよろしくお願ひ致します。

市川 慎二／①沈さん、卓話たのしみにしています。②次年度のクラブ協議会が例会終了後開催致します。宜しくお願ひ致します。

柳沢 哲也／今日は三男の誕生日で、もう16歳になったのかと思いましたが、当然、私も16年歳をとったという事で、少しショックでした。

吉原 則光／いよいよ最終例会に近づいて来ました。本日の卓話沈さんよろしくお願ひします。面白い話をたくさん聞かせて下さい。

■卓話「お墓の話」 沈 佳穎 (米山奨学生)



みなさんこんにちは、沈 かえです。今週の卓話は私が担当させていただきます。今回私は主に私が大学で何を勉強しているのかについて話したいと思っています。主にお墓の話

を30分延々と話しますので、お疲れの方は仮眠をとりながら聞いていただければと思います。

私は専修大学で勉強していて、今年で四年生になりました。あと一年で卒業するので、今から徐々に卒業論文を書き始めています。私が専修で歴史学科に入り、東アジア考古学というゼミに入っています。私が主に研究しているのは中国の考古学で、また日本や朝鮮半島との考古学上の関係も少し研究しています。その中で、卒業論文として決めたテーマは中国古代の王陵「西夏王陵」です。私のゼミで中国の考古学を研究している人はあまりいないので、あまりいないって言っても、私の学級で4人しかいなくて、先輩で研究している人がいました。私の研究と発表に通じてゼミのみなさんにも後輩にも、中国の王陵を知ってもらいたいかなって思って選びました。なので今日は私が研究してきた内容を少しまとめて話したいと思います。30分も持たない発表になりそうで、もし聞いててわからない部分がありましたら私を止めて質問でもしてください、わかる範囲でお答えします。

## ○西夏

西夏王朝(1038年-1227年)は、タングートの首長李元昊が現在の中国西北部(甘粛省・寧夏回族自治区)に建国した王朝。国号は夏だが、中国最古の王朝夏などと区別するため、通例「西」の字を付して呼ぶ。首都は興慶(現在の銀川)。モンゴル帝国のチンギス・カンによって滅ぼされた。

住人はタングート人、チベット人、ウイグル人などが多く、国家建設と同時に陸墓の建設も進められました。それが今に残っているもので、9代の皇帝の墓の他、家臣の墓もあり、254基見つかった(2014年発掘まで)。

## ○西夏王陵

1970年代初め、西夏王陵遺跡は偶然に発見された。その後の30年間に、中国の文物考古学者は西夏王陵に対して数回の調査、測図、発掘を行い、西夏王陵の分布及び構造を知ることができた。

西夏王陵全体が約50平方キロの荒漠に建てられ、合わせて皇帝陵を中心とした園林9ヶ所、高官と貴人の墓254所があり、中国既存では最大規模で、地面遺跡が最も完璧に保存された帝王陵園林の一つであり、北京の明朝の十三陵と規模が相当している。9ヶ所の皇

帝陵はいずれも、独立した建築群であり、北に座り南に向け、長方形となっている。

3号陵園はその内で敷地面積が最も大きく、最も完璧に保存された陵園である。専門家は、この3号陵園の主人が西夏の開国皇帝の李元昊の墓だと確認し、西夏王陵に対する考古も主に、3号陵園の発掘を中心としていた。

2000年4月30日、考古学者は3号陵園を発掘したとき、その東北角に1体の造型が完璧な人面鳥身の「鳥人」像を発見した。専門家によって、この「鳥人」像は仏教の経典の中に記載されている迦陵頻伽であり、迦陵頻伽はサンスクリットの音訳で、漢語は妙音鳥と訳され、ヒマラヤ山中の鳥であり、奇妙な声を出すことができる。仏教の「極楽世界」の鳥であり、仏教建築の装飾だと見られる。

次は西夏王陵の三号陵について話します。この部分は本当に専門用語が多く、面白くなく、どうやって面白くするのもわからないのでそのまま伝えます。

三号陵は西夏の9基の帝王陵で墓域の面積が最も広く、保存が最もいいものである。陵園は北から南に向かい、150度開け、墓域の面積は約15あまり平方メートルである。位置は南端が幅広くて北端が細い台形になっており、南端から北端までの長さは約450メートルで、北端の幅は272メートル（北東角台から北西角台までの距離）、南端の幅は407.4メートル（南東角台から南西角台までの距離）。陵園の建物は合わせて角台4基、闕台2基、碑亭2基、月城一つ、陵城一つになっている。

これらの建物は南北を軸線として対称的な配置になっている。陵城に入れば、南門と北門をつなぐ軸線に建てられた献殿と陵塔が見えて、その間に墓の主が葬られた地下墓穴があり、地上に隆起している墓道を封じた長い土がまだ見える。（図1）

#### ○迦陵頻伽

「迦陵頻伽」というのは仏教のことばであり、梵語「Kalavinka」の音読である。仏教の経典に記載されたヒマラヤ大雪山生まれの鳥であり、羽が七つの色で、卵から孵化する前に鳴きはじめるそう。その鳴き声が歌のように透き通って普通の鳥よりはるかに美しく、仏教では西の「極楽世界」でしかない神の鳥と伝えられている。その歌声が「三界」に響き渡り、諸々の衆生がその声を耳にしたとき、苦難や焦燥や煩惱から解放され、自在・余裕・

安らぎを得ると伝えられている。それによって、仏教の経典では「美音鳥」また「妙音鳥」という二つの名前を持っており、人面鳥身というイメージがほとんどである。

西夏の文献には「迦陵頻伽」が河西地域にどう伝わったのかに関する直接的な記録が残っていない。しかし西夏人がその神の鳥を知る方法が二つあると推測できる。それは、敦煌壁画を代表とする伝統仏教芸術と、本土の仏教文献の翻訳書の二つである。また、莫高窟の壁画には西夏と似たような「迦陵頻伽」のイメージが描かれている。こういう鮮やかなイメージの方が仏経の文字で記述されたものよりよほど分かりやすく、西夏人のイメージにある「迦陵頻伽」の直接的な源になっているのではないかと考えられる。「迦陵頻伽」は仏教の国の鳥であり、その創造主が西方浄土の阿弥陀仏である。敦煌壁画に描かれた「阿弥陀仏経変図」によると、西夏の帝王が自分を人間界にいる阿弥陀仏の化身になり、西夏王陵にいる「迦陵頻伽」は、この地に眠っている帝王がすでに「迦陵頻伽」のいる西方浄土に帰ったが、帝王は阿弥陀仏が極楽世界に君臨したように仏として西夏というすばらしい国に君臨したということ世に伝えたいのではないかと考えられる。

#### ○摩竭

屋根の頂上の部分の建築装飾品には、「摩竭」という芸術性を持つものがある。「摩竭」は獣面魚ともいい、仏教で描かれた眠らない魚のことである。

「摩竭」はもともとインドの民間伝説から出たもので、長い鼻と鋭い牙の魚身の動物であり、インドでは川と海をコントロールする精霊と思われる。クジラやワニなどの水中動物の合成したものというイメージ。ヒンディー語ではワニを「magar」と言い、梵語は「makara」の音読みである。早期の「摩竭」のイメージは合成海獣で、頭部と前足がヤギに、体と尻尾が魚に似ている。このイメージは古代ギリシア黄道十二宮の中の磨羯宮のヤギのイメージと何れかつながりがあるようにみえる。これは、ヨーロッパの神話や伝説にもこういう大きな海獣がよく登場するからである。紀元前3世紀、ギリシアの文化や芸術がすでにインドに伝えられ、絵画や彫刻がヨーロッパの影響を受けているのもおかしくないと言われている。しかし、インドの「摩竭」に関する

伝説の源はやはりインド本土にあり、イメージは魚、象、ワニなどの動物の合成となっていることが多い。また、「摩竭」は現在のクジラで、古代の人々がクジラの全体像をあまり見ることができないからそういうイメージを考え出したという説もある。

中国人は「竜」と「魚」の文化意味に対して独自の見解を持っている。竜と魚の組合は単純に中国に伝えられていた仏教の中の「摩竭」の変形というわけではない。中国の民間伝説にまた「鰐魚」という合成動物があり、その形が竜と魚に似ている。その動物がよく

炎を呑み込むらしく、そのことから火災予防のために古代の人々はそれを屋根に飾りをつけるのである。仏教から伝えられていた「摩竭」が川の精霊や命の源という点で相似性があるということから、二つのイメージが歴史の変化を経て融合しているのではないかと考えられる。

■次週の卓話

最終例会 夜間移動例会

点鐘 午後6時

場所 仕立屋

週報担当 大川 伸一

<b>2017~2018年度 横浜旭ロータリークラブ</b> <b>第15回 理事会議事録</b>	
<b>日時</b> 平成30年6月6日(水) 18時30分より <b>場所</b> いしい	<b>出席者</b> 市川慎二 五十嵐正 後藤英則 滝澤 亮 増田嘉一郎 新川 尚 青木邦弘 佐藤真吾 田川富男 安藤公一 北澤正浩
<b>【報告事項】</b> 1) 横浜銀行鶴ヶ峯支店長柳沢哲也会員の歓迎会について 6月27日最終の夜間例会時に行う 2) 市川次期会長にプログラムの変更について考慮をお願いした。	
<b>【審議事項】</b> 1) 本年度50周年積立金について 180万円を50周年積立金にまわし、残70万円は次年度繰越金とする。 2) 50周年実行委員長 関口友宏会員が全員一致で推薦されました。 又、実行副委員長に安藤公一会員が推薦されました。	

<b>2018~2019年度 横浜旭ロータリークラブ</b> <b>第4回 新旧合同理事会議事録</b>	
<b>日時</b> 平成30年6月6日(水) 18時30分より <b>場所</b> いしい	<b>出席者</b> 市川慎二 五十嵐正 後藤英則 目黒恵一 滝澤亮 大川伸一 増田嘉一郎 新川尚 青木邦弘 <b>欠席者</b> 佐藤真吾 田川富男 安藤公一 北澤正浩
<b>【報告事項】</b> 1 本日の臨時総会にて次年度会費が24万として決議された。それに伴う細則変更を行う。 2 瀬谷RCとの新年合同例会は開催予定(日時未定)	
<b>【審議事項】</b> 1 クラブ予算について 例年通り。(半期12万×2回=24万) 承認 2 50周年委員会立ち上げ及び委員長推薦について 理事会の総意として実行委員長に関口会員、副実行委員長に安藤会員を推薦する。 承認	